

行動シート

行動主体名	市民課
課・室・施設長名	田畑 茂己
組織の使命	<ol style="list-style-type: none"> 1 窓口サービスの向上と事務の効率化 2 住民基本台帳カードの普及対策 3 安心・安全な生活の向上 4 市民に親しまれる窓口づくり
現状認識及び中期 (向こう3年内)展望	<ol style="list-style-type: none"> 1 住民基本台帳カードの多目的利用による自動交付機の検討 2 住民基本台帳カードの発行枚数が少ない状況である。普及に係る周知活動の推進 3 窓口業務の年度末における土日開庁の研究 4 地域・関係団体と連携を取り合った防犯対策の推進
事務改善に関する 行動計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 自動交付機の導入 <ul style="list-style-type: none"> ・ 窓口での申請手続きの簡素化 ・ 閉庁日，時間外における証明書発行 ・ 職員の削減 2 本庁・支所間の窓口業務における連絡体制の強化
接遇改善に関する 行動計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 職員研修会への参加 2 職場内研修の実施
経費節減に関する 行動計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 窓口業務の事務処理等の見直しによる時間外勤務等の改善 2 住民票発行における世帯数集約による発行用紙の削減

行動シート

行動主体名	環境課
課・室・施設長名	山下 昭三郎
組織の使命	本市の良好な環境を保全するとともに、市民の身近なごみ・生活排水対策等に取り組み、住みよい薩摩川内市づくりに努める。
現状認識及び中期 (向こう3年内)展望	市町村合併により本市は市街部，山間部，島嶼部と多岐に分かれている。 環境施設も多数を抱えることとなった。(クリーンセンター：4，火葬場：4，環境センター：2，最終処分場：15) 市民サービス及び経費の面から，より合理的な施設の配置，管理のあり方を研究する必要がある。
事務改善に関する 行動計画	現施設の利用を進めながら，廃止すべきもの，統合すべきもの，充実すべきものを検討するとともに，島嶼部と本土との関係(運搬が必要な場合，どの段階が最良か等)を検討するため，課内に「環境施設使用・管理検討会」をつくる。
接遇改善に関する 行動計画	市民への対応として，これまで「環境課〇〇」「〇〇係〇〇」と先に名をなめるように取り組んできた。 これを継続し，市民に安心感を与えられるよう努めていきたい。
経費節減に関する 行動計画	理想的廃棄物処理方法の検討の外，現状における環境施設で基準に合った処理をするための経費を算出した上で，経費削減のための方法を見出し，本市10～15年を見通した廃棄物処理計画に反映させたい。

行動シート

行動主体名	川内クリーンセンター
課・室・施設長名	古梶 博明
組織の使命	<ol style="list-style-type: none"> 1 焼却施設における定格焼却能力の維持 2 資源処理施設における定格処理能力の維持 3 最終処分場の計画的埋立，埋立期限までの残余容量の確保 4 受入ごみの再資源化物を売却することによる収入の確保
現状認識及び中期 (向こう3年内)展望	<ol style="list-style-type: none"> 1 定格焼却能力維持のために，予防保全に向けた計画的維持補修が必要 2 資源処理施設の定格能力を維持するためには，日常の十分なメンテナンス，予防保全的早期補修が必要 3 中長期的ごみ搬入量の予測を行い，ごみの減量推進並びに資源化等を図る。 4 ごみ分別，再資源化の推進，啓発を徹底することにより，施設の延命を図る。
事務改善に関する 行動計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 月例点検・保守点検等の結果を十分に把握し，予防保全の強化を図る。 2 最終処分場埋立作業における重機の効率的運用及び築堤等巡視点検の強化
接遇改善に関する 行動計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 搬入申出者からの電話照会，窓口での搬入者に対する分別徹底の啓発，指導において，懇切丁寧な対応に努める。
経費節減に関する 行動計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 昼休み時間の消灯，勤務時間中の冷暖房温度設定調整により光熱水費を節約する。 2 効率的な事務執行により業務量を軽減し，時間外勤務命令の縮小を図る。 3 維持補修等発注する際は，関連する設備の補修箇所をなるべくまとめて施工計画し，現場管理費，一般管理費の節減に努める。

行動シート

行動主体名	川内環境センター
課・室・施設長名	和田 吉博
組織の使命	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管内（川内・樋脇・東郷地区）のし尿・浄化槽汚泥等の安定処理に努める。 ・ 川内環境センターの安定的な適正管理に努める。 ・ 関係法令強化への対応
現状認識及び中期（向こう3年内）展望	<ul style="list-style-type: none"> ・ 管内のし尿・浄化槽汚泥等の発生量を予測（生活排水処理基本計画との整合）し対応策を講ずる。 ・ 老朽化への対応（整備箇所の早期発見・早期対応・職員の技術向上）を講じ、整備に努める。 ・ 公害防止協定等に基づき地域との連携を図る。 ・ 脱水汚泥の海洋処分禁止への対応
事務改善に関する行動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 現有施設の維持に努め、安定した処理形態（施設を停止することない）を確立する。
接遇改善に関する行動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 許可業者との連携を図り、し尿浄化槽汚泥等の安定処理に努める。
経費節減に関する行動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 光熱水費のうち動力設備について、適正動力の判断・インバーター制御等の導入を検討し削減に努める。

行動シート

行動主体名	市民健康課
課・室・施設長名	川原 隆明
組織の使命	<ol style="list-style-type: none"> 1 甑地域診療所の円滑な運営ほか地域医療の確保 2 感染症の予防 3 健康づくり及び疾病予防の積極的な推進 4 安心して子どもを産み育てる環境づくり
現状認識及び中期 (向こう3年内)展望	<p>甑島地域，本土地域のそれぞれ異なった風土，歴史を背景として展開されてきた各事業を，少子高齢化の急速な進展，疾病構造の変化，市民ニーズの増大・多様化に対応できるようサービスを体系化し，統一化を図る必要がある。</p> <ol style="list-style-type: none"> 1 安心・安全を確保する甑島地域診療所機能の整備・充実 2 健康寿命の延伸，生活の質の向上を実現するため，生活習慣病発症予防，「一次予防」に焦点をあてた健康づくりの推進並びに市民の主体的な健康づくり活動の支援 3 少子化や核家族化の進行，都市化の進展，女性の社会進出等のため子どもを産み育てる環境の変化の中で，安心して子どもを産み，健やかに育てることのできる環境づくり
事務改善に関する 行動計画	<ol style="list-style-type: none"> 1 健診業務に係る事務フロー及び一部負担金徴収方法の見直し 2 保健センター配置及び保健師配置の見直し 本庁直轄方式も含めて検討 3 診療所機能分担の研究
接遇改善に関する 行動計画	<p>接遇上の住民の声を把握する。 ご意見箱（投書箱）を保健センターなどに置き，接遇改善に役立てる。</p>
経費節減に関する 行動計画	<ul style="list-style-type: none"> ○ 各施設の光熱水費の節減に努める ○ 効率的な事業執行を推進する

行動シート

行動主体名	国保介護課
課・室・施設長	玉置 基広
組織の使命	国民健康保険事業の給付等に関すること 老人保健医療事業の給付等に関すること 介護保険サービス事業に関すること 介護保険事業の給付に関すること 介護保健事業の関係課調整に関すること
現状認識及び中期 (向こう3年内)展望	国保等医療制度改革(平成19年度)及び介護保険制度改革(平成17年度)に伴う事務事業の実施体制の整備, 整理統廃合等
事務改善に関する行動計画	(国民健康保険事業及び老人保健医療事業関係) 平成17年度 平成18年度に向けた新市の統一的保健事業計画立案(準指定関係を含む), 老人保健事業の関係課調整(同事業のうち65歳以上が地域支援事業に移行) 平成18年度 国保等医療制度改革に伴う事務事業の実施体制の整備 平成19年度 不均一課税統一に向けた検討 (介護保険事業関係) 平成17年度 介護保険法改正に伴う事務事業の実施体制の整備, 第3期計画の策定及び介護保険料の統一, 島嶼部における介護保険サービスの検証及び第3期計画展開に向けた事務改善等 平成18・19年度 第3期計画に基づく事業所指定等
接遇改善に関する行動計画	窓口事務及び介護認定事務の接遇改善 現在, 窓口事務については, 当番制の採用を行っているが, 更なる効率化に向けて検討を行う必要がある。 (窓口事務が, 担当事務を圧迫している現状がある。) 介護認定訪問調査員の接遇研修等の強化
経費節減に関する行動計画	医療費等節減に対する取り組み 訪問調査事務及びケアプランチェック事務の強化 レセプト点検事務の強化(直営又は委託のいずれが, 事務効率及び経費削減になるかも併せて検討) 介護保険施設についての事務効率化の検討 組織の効率化(今後, 団塊の世代が高齢者となり, 国保及び介護は予算的にも, 事務執行体制的にも増大は避けられないが, いかにかこれを最小限にとどめるかが重要)

行動シート

行動主体名	福祉課
課・室・施設長名	前平 照幸
組織の使命	社会福祉法，生活保護法，児童福祉法，災害復旧法等に基づく，住民福祉の増進と生活の維持向上を図る。
現状認識及び中期 (向こう3年内)展望	<ul style="list-style-type: none"> ・ 住民の福祉増進に的確に対応できるようにするため，職員の研修等による資質の向上及びコンピュータ処理システム構築による事務の効率と正確を図る。 ・ 仕事と家庭生活の両立を図るため，児童の育児を支援するファミリーサポートセンターを設置運営する。 ・ 児童・家庭相談に的確に対応できるシステムを構築する。
事務改善に関する 行動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉施設の管理運営について，全面管理の委託を検討する。 ・ 市町村合併により，援護事務について県のケースワーカーによる応援体制がとられているが，市職員による処理体制を目指す。 ・ 児童福祉に関する総合的コンピュータ管理システムを構築する。
待遇改善に関する 行動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 関係機関の研修会の機会を捉え，相談実務，窓口事務の研修に参加する。
経費節減に関する 行動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ コンピュータシステムの新規構築及びシステムの見直しにより，処理方法の合理化を実施し，時間外勤務等の改善を図る。

行動シート

行動主体名	川内保育園
課・室・施設長名	水流 富子
組織の使命	<p>児童福祉法の規定に基づき、保護者の労働又は病気等の事由により、その監護する乳児、幼児の保育に欠けるところがあると認められる場合、その児童を日々保護者の委託を受けて保育することを目的に開設する。</p>
現状認識及び中期 (向こう3年内)展望	<ul style="list-style-type: none"> ・ 保護者のニーズを的確に捉え、子供の健全な育成と保護者の就労支援を実現させていく。 ・ 地区コミュニティの子育てサロンや育児相談業務取り組みにあたって、関係機関と連携し園内だけでなく、地域の子育ても支援していく。
事務改善に関する 行動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 時間内は園児から目が離せず、時間外の職員会議を開催せざるを得なかったが、延長保育体制から17:15分までの打ち合わせを開催し、事務改善を図っていく。
待遇改善に関する 行動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ ローテーション勤務のため、職員が揃うことがないため、行事が午前で終了する時を利用して、午後に全員揃った研修の実施。
経費節減に関する 行動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員・園児が節電・節水に心掛け光熱水費等の節減に務める。

行動シート

行動主体名	高齢・障害福祉課
課・室・施設長名	青崎 賢吉
組織の使命	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の心身の健康の保持増進及び生活の安定のために関係諸法に基づき必要な措置を講じ，福祉の向上を図る。 ・ 障害者（児）の更生援護及び社会参加の促進のために関係諸法に基づき必要な措置を講じ，福祉の向上を図る。
現状認識及び中期（向こう3年内）展望	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者が健康でいきいきとした生活を送るための様々な支援策が求められている。 ・ 障害者のライフステージに応じた自立の支援や社会参加を促進するための支援策が求められている。 ・ 市町村合併により高齢者福祉の管理運営のあり方に施設間に差異があり，市民サービスや費用対効果の観点から研究・検討する必要がある。
事務改善に関する行動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢者の健康保持増進に関する施策の充実が図られるよう支援体制を検討する。 ・ 障害者の自立支援に関する制度導入体制を検討する。 ・ 高齢者福祉施設管理運営のあり方を検討する。
待遇改善に関する行動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 待遇に関する研修会等に積極的に参加し職員の資質向上を図り待遇改善に努める。
経費節減に関する行動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢障害福祉関連の各種委託事業等を費用対効果の観点から見直し検討していく。

行動シート

行動主体名	高齢・障害福祉課和光園
課・室・施設長名	十島 輝久
組織の使命	入所者の健康管理及び楽しい園生活の確保
現状認識及び中期 (向こう3年間)展望	<ul style="list-style-type: none"> ・ 介護保険制度施行後の入所者の確保（定数割れ） ・ 入所者の加齢に伴う介護業務の増加 ・ 介護保険制度改革を睨んだ施設への転換
事務改善に関する 行動計画	<ul style="list-style-type: none"> ・ 高齢・障害福祉課との連携による入所者の確保 ・ 介護保険制度の改正に伴う体制の検討
接遇改善に関する 行動計画	職場内研修の実施
経費節減に関する 行動計画	入所者の生活環境を確保しつつ，省エネ，経費の節減に努める。